

## お出かけください 文化施設巡り 11

このコーナーでは、豊岡市立の文化施設を巡り、紹介します。

# 埋蔵文化財の調査研究と保存活用に向けて 出土文化財管理センター

(郷土資料館)



- 所在地 豊岡市神美台157-40  
☎26-0033 FAX26-0035
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週土・日曜日・祝・休日、  
年末年始(12月28日~1月4日)
- 入館料 無料



▲当センター職員の  
中村由美がご案内します。

出土文化財管理センターは、出土品の収蔵管理を目的とした施設ですが、遺跡の発掘調査や研究業務の拠点でもあります。

出土する遺物には、土器・陶磁器・石器のほかに、保存に気を遣う金属製や木製のものもあるため、必要に応じて薬剤による保存処理を施しています。膨大な数の収納箱と写真・図面などの記録類を合わせ、貴重な資料を適正な評価とともに後世に伝える大切な役割を担っています。

調査と管理が主な業務ですが、出土品や研究成果の活用を図るため、施設見学や学習活動などにも応じています。

周辺には、貝塚・古墳・古代寺院跡・山城跡など、多くの文化遺産が点在する歴史性豊かな場所にあります。ぜひ散策がてら、センター内をのぞいてみてください。



### ▲出土品の整理作業

土器片は洗浄し、細い筆でデータを書き入れてから接合パズルに取り組みます。



### ▲駄坂川原遺跡の釣針

ろっかく  
鹿角製の小さな釣針です。弥生時代前期の貝層から、魚骨などに混じって見つかりました。



### ▲出土品の収蔵庫

2カ所の収蔵庫には大量のコンテナがあります。大きくは遺跡別になっています。



### ▲中谷貝塚の貝層標本

玄関ロビーの壁にかかっています。実際の断面を薬剤を用いてはぎ取ったものです。



### ▲辻遺跡の縄文土器

縄文時代後期の深鉢形の土器です。芸術的な形と曲線の文様が目を引きます。



### ▲三宅廃寺の軒丸瓦

はくほう  
白鳳寺院の軒先を飾った文様瓦です。もんよう  
ハスの花を図案化したもので、別文様の瓦がもう一種類あります。